

新たな自分づくりのために

「あなたも解放大学で、受講してみませんか」

「鳥取市解放大学」は、部落差別をはじめ、あらゆる差別のない社会をめざして取り組むリーダーの養成を目的としています。

上記の文章は、第六期卒業生の言葉ですが、ここには、解放大学の「解放」の意味が表われています。それは、他人と比べて自らを解放し、差別のからくりを気づき、だまされな

い生き方をする。すなわち、自分が囚われていた

「鳥取市解放大学」は、部落差別をはじめ、あらゆる差別のない社会をめざして取り組むリーダーの養成を目的としています。そして、「もっと豊かにながりたい」という思いから、第六期生は、同窓会を結成しています。また、「面影地区同窓会」が結成されるなど、広がりを見せています。ここで学ぶ「反差別・人権」の生き方とは、しっかりと現実に向き合い必死で生きていくことによって、差別が入り込むすき間がないほ

ど人と人がつながり連帯することです。今年も第七期の解放大学が始まります。「気づき・見つけ直し・新たな自分づくり」こんな素晴らしい出会いと学びを企画しています。解放大学で、一緒に学んでみませんか。ご応募お待ちしております。

財団法人
鳥取市人権情報センター

第7期生を募集します

公募人数 5人程度(1期・2年間を通じ受講可能な人)
 申込期限 5月30日(金)
 テーマ「反差別・人権—私の生き方」
 受講料 12,000円(別途交流会費6,000円要)
 会場 鳥取市解放センター(幸町151)
 申し込み先 (財)鳥取市人権情報センター
 (☎24-3125・FAX24-3444)

前期日程と内容(講義と班別討議など)		
	とき	内容
1	6月28日(土)	開講式 開講記念講演「人間の解放を求めて・弾き語り」 宮崎保さん(願児我業リーダー) ※交流会を予定
2	7月5日(土)	人権のまちづくりシンポジウム part3
3	7月8日(火)	「わたしと部落問題」 林光宏さん(人権情報センター部落問題研究会副会長) 「わたしと子どもの人権」 藤野興一さん(社会福祉法人鳥取こども学園園長)
4	7月15日(火)	「わたしと障害者問題」 森本タツ子さん(差別とたたかう共同体全国連合三重事務局)
5	7月22日(火)	「わたしと同和教育」 土田光子さん(八尾市立暁川中学校教諭)
6	7月29日(火)	「わたしと在日問題」 李龍植さん(NPO丹波マンガン記念館館長)
7	8月5日(火)	「わたしと部落解放運動」 吳島末信さん(部落解放同盟高知県連小高坂支部)
8	8月27日(水)	「わたしと女性問題」 藤岡美恵子さん(フェリス女学院非常勤講師) 「わたしとDV問題」 安田寿子さん(女性と子どもの民間支援みもぎの会代表)
9	8月28日(木)	自己啓発学習「わたしと人権」 ～班討議とレポート作成～
10	9月2日(火)	
11	9月9日(火)	
12	10月2日(木)	開講記念講演「わたしと人権」 林力さん(九州産業大学非常勤講師) 開講式
13	2月頃	講演会

※時間は、9時～17時です。ただし1日目・2日目・12日目は13時～17時です。



解放大学で討議をする6期生

第六期生の言葉より

「知らなかった社会を知ること、見えてなかった自分を知ること、それはつらく苦しい。しかし、しっかりと現実に向き合い、自分を見つめていくことで差別はなくなっていくと思えるようになった自分がある。解放大学で学び、多くの人と出会うことができた。もっと豊かにつながりたいと思う。第七期も受講したい気持ちです」